

■石油増税反対総決起大会に参加！

11月16日(木)に、全石連・石油連盟主催の石油増税反対総決起大会が東京都千代田区の星陵会館において開催され、大賀理事長、石原油政連会長、森山専務理事が参加しました。

総決起大会には元売り関係者、全国都道府県の石油組合・石油政治連盟、自民党の逢沢一郎石油流通問題議員連盟会長、宮澤洋一税制調査会長、公明党の西田実仁税制会長をはじめ与党国会議員など総勢400名が結集しました。

大会では、「どんなに欧州のEV化が進んでも、内燃エンジンは2050年でも7割は残る。燃料をカーボンニュートラル化が一番正しい道だ。そのためにも開発資金はしっかりと投入し、クリーンな内燃エンジンにしていきたい。」との甘利税調顧問のあいさつや「来年度の税制改正には、軽油引取税の課税免税措置制度の3年間の延長と沖縄県のガソリン税軽減措置の5年間延長を強く要望する。「炭素の関する賦課金」には反対したい。SSをこれ以上減らしたくない。規制緩和だけでなく「スマートレギュレーション」を含む中小企業への政策的見直しをお願いしたいとの出光全石連副会長の意見陳述などの後、

- ① これ以上、石油増税反対！
- ② これ以上、自動車用エネルギーへの不公平な課税を許すな！
- ③ これ以上、ガソリンスタンドを減らすな！
- ④ 合成燃料の導入に向かって精販一体で取り組もう！

との大会決議を採択し、最後に参加者全員のシュプレヒコールを上げて閉会しました。

大会後には、県選出の高見康裕衆議院議員、高階恵美子衆議院議員、青木一彦参議院議員、三浦 靖参議院議員、及び青木事務所波多野誠氏に大会決議について陳情を行いました。



シュプレヒコールを上げる大賀理事長、石原会長

■共同購買事業増強キャンペーンの目標達成！！

令和5年11月30日現在  
 島根県石油協同組合

9月～11月の3カ月間実施した給油伝票・洗車タオルの増強キャンペーンについて、組合員様にご尽力いただいた結果、目標を達成することができました！！

また、多くの支部でもそれぞれ支部目標を達成することができました。

組合員様と共同事業委員の皆様にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

取り組み期間	ロール紙・給油伝票 (巻)					洗車用タオル (枚)				
	9月1日(木)～11月30日(水)									
	支部	目標	9月末実績	10月末実績	11月末実績	累計	目標	9月末実績	10月末実績	11月末実績
松江	1,320	933	775	750	○ 2,458	2,510	2,080	180	720	○ 2,980
安来	320	617	0	50	○ 667	470	1,350	0	0	○ 1,350
雲南	330	493	310	200	○ 1,003	1,110	180	2,160	0	○ 2,340
出雲	160	1,627	753	813	○ 3,193	1,250	0	820	50	870
平田	250	240	0	400	○ 640	400	0	180	0	180
大田	320	527	0	733	○ 1,260	710	340	0	1,160	○ 1,500
江津	480	750	260	150	○ 1,160	600	360	0	300	○ 660
浜田	790	0	817	1,017	○ 1,834	990	0	1,340	0	○ 1,340
益田	700	550	667	450	○ 1,667	1,750	1,400	2,210	0	○ 3,610
邑智	480	17	150	100	267	480	0	0	200	200
隠岐	740	17	150	7	174	1,230	0	0	360	360
合計	5,890	5,771	3,882	4,670	○ 14,323	11,500	5,710	6,890	2,790	○ 15,390
全石目標	5,790					11,490				